

5 月 定 例 記 者 会 見

- 令和8年5月27日(水) / 午後3時
- 本館2階応接室

1. 市内の事業・イベントについて

<担当課による案内>

- | | |
|---|--------------------|
| ▶県内で5法人目「おごおり福祉連合会」設立
開設式を開催(5/29) | 福祉課 |
| ▶三井高生とパン屋「パンネスト」がコラボ
オリジナルパンを企画・開発し、限定販売します(6/1~8) | 農業振興課
コミュニティ推進課 |
| ▶のぞみが丘小学校で防災防犯学習・訓練を実施(6/12) | 学校教育課 |
| ▶小郡市こどもの権利条例制定を受け、こどもの権利がテーマ
ちょっと気になる七夕人権考座を開催(6/30) | 人権・同和教育課 |

<その他イベント> ※概要のみ広報が説明

- | | |
|-------------------------------|------------|
| ▶小郡市下町区 自主避難所設置訓練(6/7) | 防災安全課 |
| ▶野田宇太郎生誕祭献詩募集 ウェブ応募可能 | 野田宇太郎文学資料館 |
| ▶九州歴史資料館企画展「福岡県ができるまで」(6/10~) | 九州歴史資料館 |

2. 小郡市議会令和8年6月定例会について

(1) 提出予定議案の概要

※別紙①参照

(2) 令和8年度一般会計補正予算(1号)案の概要

※別紙②参照

3. 記者の皆様より

6月の定例記者会見は、6月25日(木)/14時予定

令和8年5月27日

報道機関各位

県内で5法人目 社会福祉連携推進法人「おごおり福祉連合会」 設立 ～ 5月29日 開設式を開催 ～

小郡市に根差した4つの法人(※)が地域共生社会の実現をめざし連携します。

- 社会福祉法人 長生会
- 社会福祉法人 青寿会
- 社会福祉法人 翔朋会
- 社会医療法人 シマダ

おごおり福祉連合会は、社会福祉に係る業務の連携を推進し、地域における良質かつ適切なサービスの提供を通して、地域社会・地域のみなさまと共に福祉の未来を築いていきます。

福祉の輪で地域の未来を築く

社会福祉連携推進法人

おごおり福祉連合会

開 設 式

■日時 5月29日(金) 14:00～15:00

■場所 小郡市生涯学習センター七夕ホール

地域でお住まいのみなさまの多様化・複雑化する生活課題に4つの法人が各々の専門性を生かしつつ顔の見える連携・共同により様々な地域福祉ニーズに対応します。

式次第(予定) ※13:30～受付

開式/代表理事挨拶/来賓祝辞/来賓紹介/
法人の紹介/開式の挨拶/閉式

■添付資料 有 (1枚)

問合せ先

担当課:社会福祉連携推進法人
おごおり福祉連合会

担当者名:クボヤマ(長生会)

連絡先:0942-75-4113(長生会本部)

法人名称：社会福祉連携推進法人 おごおり福祉連合会
主たる事務所：小郡市美鈴が丘2丁目9番地26 在宅福祉センター美鈴内

代表理事：^{ヤナギ シゲル}柳 茂 (社会福祉法人長生会)

社員：社会福祉法人 ^{チヨウセイカイ}長生会 小郡市三沢字花聳881番地1
(開設時) 社会福祉法人 ^{セイジュカイ}青寿会 小郡市井上531番地
社会福祉法人 ^{ショウホウカイ}翔朋会 小郡市三沢字井手ノ上745番地
社会医療法人 シマダ 小郡市小郡217番地1

開設日：令和8年6月1日

- 令和8年2月10日 一般社団法人おごおり福祉連合会法人登記
- 令和8年3月4日 小郡市より社会福祉連携推進認定
- 令和8年3月10日 一般社団法人から社会福祉連携推進法人への名称変更登記

- 社会福祉連携推進業務：
- ・地域福祉の推進に係る取組を共同して行うための支援
 - ・災害が発生した場合における社員が提供する福祉サービスの利用者の安全を社員が共同して確保するための支援
 - ・社員が経営する社会福祉事業の経営方法に関する知識の共有を図るための支援
 - ・社員が経営する社会福祉事業の従事者の確保のための支援及びその資質の向上を図るための研修
 - ・社員が経営する社会福祉事業に必要な設備又は物資の供給



ロゴマーク

小郡市の市の花である「藤の花」をモチーフに
「ご縁が連なるように」の思いが込められたデザイン

小郡市に事務所を構え市内外でご活躍されている
Design officeめばえ様に制作いただきました。

鳥が羽を広げ連なって巡回しているようにも見ませんか

おごおり福祉連合会は、連なる仲間を増やし輪を広げ、地域のみなさまが安心して暮らし未来を語り合える福祉の里を小郡の地につくります。

社会福祉連携推進法人とは、令和4年4月に施行された「社会福祉連携推進法人制度」に基づくもの。
社会福祉連携推進法人は、社会福祉法人等が社員となり、福祉サービス事業者間の連携・協働を図るための取組等を行う新たな法人制度。
社員となる法人が社会福祉に係る業務の連携を推進し、地域における良質かつ適切な福祉サービスを提供するとともに、社会福祉法人の経営基盤の強化に資することを目的として、地域福祉の充実、災害対応の強化、経営の効率化、人材の確保・育成等を推進するもの。(厚生労働省)

令和8年5月27日

報道機関各位

三井高生とパン屋「パンネスト」がコラボし、オリジナルパンを企画・開発 小郡市産とうもろこし(ヤングコーン)を使ったパンを限定販売

三井高校が、小郡市と締結している包括連携協定に基づき、農産物を使用した特産品の開発の取組として、小郡市産とうもろこし(ヤングコーン)を使用したオリジナルパンを企画、提案します。このパンは、三井高生と小郡市内のベーカリー「パンネスト」がコラボし、開発するものです。製作したパンは、6月1日から6月8日までパンネストで限定販売され、「小郡市産とうもろこし」の魅力を広く発信します。

日時 令和8年6月1日(月)～6月8日(月)

場所 パンネスト(小郡市横隈1754-5)

目的 小郡市の農産物を使用した特産品を開発・販売することで、その魅力を高校生ならではの発想で商品化、また市内外へ広く発信し、市内の農業の活性化を目指します。



▲試作後のパン

内容・特色 パンネストの協力のもと、三井高生による新しいアイデアで製作されたパンが、店舗にて販売されます。また、初日の6月1日には三井高生が小郡市長への訪問を予定。市長に企画したパンを試食いただき、小郡市の農産物を活かした特産品をPRします。

市長訪問

日程：6月1日(月) 11時半

場所：応接室

備考 ・とうもろこしは小郡市内では6月頃に旬を迎え、この時期のとうもろこしは特に甘く、自然豊かな味わいが出ます。小郡市では市南部地域を中心に生産が盛んに行われております。

・小郡市と三井高校は包括連携協定を締結しており、三井高生は「総合的な探求の時間」の授業をとおして、地域の課題解決や活性化に取り組んでいます。

・取材にお越しいただける場合は、5月28日(木)12時まで下記問い合わせ先(農業振興課)にご連絡をお願いします。

問合せ先

担当課：農業振興課・コミュニティ推進課

担当者名：上田(農業振興課)

中川(コミュニティ推進課)

連絡先

パンについて 0942-73-9100(直通)(農業振興課)

包括連携協定について 0942-73-9126(直通)

(コミュニティ推進課)

添付資料 有(枚) ・ 無

令和8年5月27日

地域・保護者も参加し、実践的に行います のぞみ小・全校一斉に防災防犯学習・訓練を実施

のぞみが丘小学校では、まちづくり協議会の支援を受け、学校、地域・保護者が協働した防災学習を実施します。『自分事』として考え、行動できるようにするための実感ある学びをめざします。

日時 令和8年6月12日(金)／13時50分～15時15分(5校時～6校時)

場所 小郡市立のぞみが丘小学校(各教室・体育館)

(小郡市希みが丘5-2-17 TEL:0942-75-7011)

内容 ① 学習参観(13:50～14:35)《5校時》「防災学習」

学年	教科・領域「内容」	支援者・関係機関
1年	<u>学級活動「どうすればいいかな」</u> ○学校や通学路、自宅で地震が発生した時の、身の守り方について考え、実践できるようにする学習。	(保護者)
2年	<u>学級活動「さいがいからのサバイバル」</u> ○1年生での学びを広げ、地震以外の災害にも対応できるように考える学習。	(保護者)
3年	<u>学級活動「地震が起きたら」</u> ○地震発生時の教室の様子の写真から、自分で危険箇所を見つけ、安全な避難方法を考える学習。さらに教室以外での災害発生時にもその学びを活かす学習。	(保護者)
4年	<u>学級活動「防災クイズ」</u> ○地域の防災士の方に、具体的な事例をもとに解説をしていただきながら、自分にできる防災の取組を考える学習	小郡防災士会スタッフ 市防災安全課職員
5年	<u>学級活動「保護者と学ぶ規範意識教室」</u> ○犯罪に巻き込まれない、安全なメディアとの関り方を学ぶ学習。	NPO 法人「子どもとメディア」スタッフ
6年	<u>総合「のぞみっ子あんぜん MAP」</u> ○各区ごとに分かれ、危険箇所等が示された「安全マップ」を、地域、保護者と一緒に子どもの目線から見直す活動(4年に1度改定)	PTA 地区委員会 区長さん方 地域の方々

② 引き渡し訓練(14:45～15:15)《6校時》

学習参観後、保護者は体育館で待機。その後、校内放送と安心安全メールを使って大雨災害を想定した指示を行い訓練を行います。「引き渡しカード(保護者証明書等)」を使って確実に児童を保護者に引き渡すための訓練です。

添付資料 無

問合せ先

担当課：学校教育課 (渡邊)

連絡先：0942-73-9128

令和8年5月27日

報道機関各位

小郡市こどもの権利条例制定を受け、「こどもの権利」をテーマに講演を開催

「こどもの声を聴く～こどもの権利の視点から～」

小郡市教育委員会では、同和問題をはじめあらゆる人権問題の解決に向け、連続講座として「ちょっと気になる七夕人権[★]講座」を開催しています。

今回は、こことら「NPO 法人子どもアドボカシーセンター福岡」センター長兼子どもアドボケイトの朝日響さんをお招きし、「こどもの権利」をテーマに、条例の意義やこどもとの接し方についてご講演いただきます。

日 時 令和8年6月30日(火)
18時30分 開場 19時00分 開演
場 所 小郡市総合保健福祉センターあすてらす
視聴覚室
テーマ 「こどもの声を聴く
～こどもの権利の視点から～」

定 員 90人

※入場無料、申込不要、手話通訳あり

主 催 小郡市、小郡市教育委員会

添付資料 有 (1枚) ・ 無



講師 朝日響さん

(こことら「NPO 法人子どもアドボカシーセンター福岡」センター長兼子どもアドボケイト)

問合せ先
人権・同和教育課
担当：久富
連絡先：0942-73-9129 (直通)

子どもアドボカシーとは、こどもの意見表明を支援する活動を言います。
子どもアドボカシーセンター福岡は、2021年4月に設立。現在社会的養護のこどもたちへアドボケイト（意見表明を支援する人）の派遣を行いながら「あらゆる子どもを対象にしたアドボカシーの実現」をめざしています。

ちょっと気になる
七夕人権考座

こどもの権利

小郡市こどもの権利条例
ができました！

小郡市は令和8年4月1日に
「こどもの権利条例」を制定
しました。

今回はこの「こどもの権利」をテ
ーマに、条例の意義やこどもとの
接し方についてご講演いただきま
す。みなさん、一緒に考えてみま
せんか！



講師 朝日響さん

福岡市生まれ。現在、こことら
「NPO法人子どもアドボカシーセ
ンター福岡」センター長兼子ども
アドボケイト。

6.30 火 19:00 ▶ 20:30

会場

小郡市総合保健福祉センター
あすてらす 2階 視聴覚室

事前予約不要

手話通訳あり

入場無料

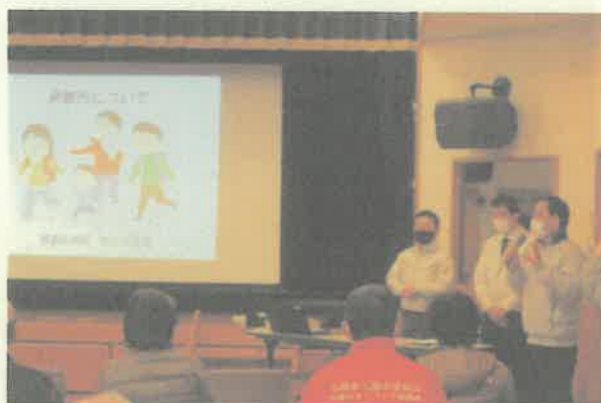
小郡市教育委員会では、同和問題をはじめあらゆる人権問題の解決に向け、
連続講座として「ちょっと気になる七夕人権考座」を開催しています。

お問い合わせ先 人権・同和教育課 0942-73-9129 子ども家庭支援課 0942-73-9147

令和8年5月27日

報道機関各位

社会福祉法人こぐま学園で、地域・子ども会も参加し初めての実施 小郡市下町区 自主避難所設置訓練



▲防災備蓄品・準備イメージ

◀訓練イメージ

小郡市下町区では、今年下町区に移転した社会福祉法人こぐま福祉会こぐま学園と「災害時における一時避難所設置に関する協定」を締結しました。

この締結を受け、6月7日(日)に自主避難所設置訓練を行います。大規模災害時には、自主避難所が重要な役割を果たすことから、その設置と運営に関する実践的な訓練を行うことにより、現場対応力の向上を図ります。

日 時 令和8年6月7日(日)
8時30分～12時

場 所 社会福祉法人こぐま福祉会こぐま学園
小郡市小郡1616

参 加 者 下町区自主防災会
社会福祉法人こぐま福祉会こぐま学園
下町区日吉会(老人クラブ)
子ども会 有志の皆様
小郡市経営政策部防災安全課

参加予定人数 50～60人程度

主 催 下町区自主防災会

特 記 事 項 写真提供可能

訓練内容

- ① 自主避難所の開設
・受付の設置
・避難住民の誘導
- ② 避難居室の準備等

問合せ先

担当課：防災安全課 防災グループ
担当者：福岡、松尾
連絡先：0942-73-9109

Press Release



令和8年5月27日

報道機関各位

ウェブ募集で全国から応募可能

第37回野田宇太郎生誕祭に向け献詩を募集

小郡市出身の詩人、野田宇太郎の功績を記念して行う「野田宇太郎生誕祭」に向けて、野田宇太郎に捧げる詩を募集します。表彰対象者は10月18日(日)開催の野田宇太郎生誕祭で表彰します。

募集期間 6月1日(月)～8月28日(金)

主催 野田宇太郎顕彰会

表彰 小学生の部・中学生の部・一般の部(高校生以上)の各部門で選ばれた、
一席(1名)・二席(3名)・三席(5名)

賞品 表彰状、副賞(図書券)

添付資料 有(2枚)

問合せ先

担当課：生涯学習課(野田宇太郎文学資料館)

担当者名：高木・原

連絡先：0942-72-7477

第37回野田宇太郎生誕祭・献詩募集要項

1. 趣 旨 小郡市が生んだ詩人であり「文学散歩」の創始者である野田宇太郎を顕彰するとともに、献詩を通じて詩に親しみ、詩作の普及をはかる。
2. 主 催 野田宇太郎顕彰会
3. 後 援 小郡市・小郡市教育委員会・西日本新聞社・（一社）みい青年会議所・小郡市松崎区・松崎地域商工会・路の会
4. 応募資格 小学生以上
5. 作品規定
 - (1) 日本語による1200字以内の自由詩（ただし外国語の単語は使用可）
 - (2) 400字詰め原稿用紙（3枚以内）を使用。パソコン原稿の場合は、縦書き20字×20行で作成。A4判推奨。必ず作品タイトルの次の行に氏名またはペンネームを記入する。
 - (3) 本人のオリジナル作品で、未発表のものに限る（新聞・雑誌・同人誌・SNSその他のメディアですでに発表したもの、他の文学賞に応募した作品は除く。部分的に引用する場合はその旨を明記する）。
 - (4) AIを活用した作品は不可。
 - (5) 1人1作品に限る。
6. 応募方法 下記どちらかの方法で応募すること
 - (1) 野田宇太郎文学資料館まで郵送、または小郡市立図書館カウンターに持参。
①氏名（ふりがな、ペンネームの場合は本名も）②年齢（小・中・高校生は学年）③郵便番号・住所・電話番号（小・中・高校生は学校名、学校の住所と電話番号）④募集を知った媒体名を記入の上、作品原稿の裏面貼付け、または別紙に明記したものを作品に添付すること。
 - (2) 野田宇太郎文学資料館公式サイト内のWEBフォームから応募。
7. 募集期間 令和8年6月1日（月）～8月28日（金）
※郵送の場合は当日必着。WEBフォームの場合は当日23:59まで受付。
※電子メールおよびFAXでの応募は不可。
8. 審 査 令和8年9月4日（金） 選者：福岡県詩人会
9. 表 彰 令和8年10月18日（日）開催の野田宇太郎生誕祭にて表彰。
小学生の部・中学生の部・一般の部（高校生以上）の各部門で、一席1名・二席3名・三席5名を表彰し、賞状・賞品を贈呈。なお、小学生・中学生の部では各10名程度を佳作とし、賞状の発送をもって表彰にかえる。
10. その 他 作品は原則として返却せず、入選作品の著作権は野田宇太郎顕彰会に帰属するものとする。受賞後、本人のオリジナル作品でないことが判明した場合は、賞を取り消すこととする。
11. 応募・問合せ 野田宇太郎文学資料館
〒838-0142 福岡県小郡市大板井136-1
電話 0942-72-7477

令和8年5月27日

報道機関各位

九州歴史資料館企画展 福岡県域確定 150周年記念 「福岡県ができるまで」開催

日時	令和8年6月10日(水)～8月2日(日) 9時30分～16時30分(入館は16時まで)
場所	九州歴史資料館
内容①	令和8年(2026)は、明治9年(1876)に福岡県が現在の県域で確定してから、150年の節目の年に当たります。これを記念して、福岡藩など福岡県の前身である県内の藩が、幕末維新の動乱に向き合いつつ明治維新・廃藩置県を迎え、さらに県域に置かれていた複数の県が統合されて現在の福岡県が成立するまでの歴史を、文書資料で紹介します。 また、令和7年度に飯塚市から寄贈された、福岡藩が製作に関わった筑前茜染めによる幕末期の日章旗(複製)も、福岡藩ゆかりの資料として特別公開します。
内容②	6月26日(金)には、閉館後の展示室で学芸員が解説するギャラリートークを開催します。 16:30～1時間程度(申込不要)。
観覧料	一般210円(150円) 高大生150円(100円) 中学生以下無料 ()内は、20名以上の団体料金。満65歳以上の方は無料。 ※詳しくはホームページをご覧ください。
定員	【6月26日(金)開催のギャラリートーク】 10人程度。
添付資料	有 (枚) ・ 無

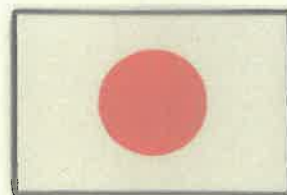


九州歴史資料館
ホームページ

▶当時の内務卿(今でいう総理大臣)大久保利通名で、内務省から福岡県に内容を伝えた文書



▶福岡藩が製作に関わったとされる「筑前茜染め」による幕末期の日章旗(複製)



問合せ先
九州歴史資料館 文化財企画推進室
担当者：秦 憲二
連絡先：0942-75-9501



三潯縣辭令
(九州歴史資料館所蔵)



三潯史料
(九州歴史資料館所蔵)



官省御内達
(福岡共同公文書館所蔵)

福岡県が

でききるまで

九州歴史資料館企画展・福岡県域確定150周年記念



勝山城址の絵葉書
(九州歴史資料館所蔵)



三潯縣古墳
(九州歴史資料館所蔵)



水天宮神苑内の
真宗和泉守銅像の絵葉書
(九州歴史資料館所蔵)



柳河伯壽立花家庭園の絵葉書
(九州歴史資料館所蔵)

(特別出品)



筑前茜染日章旗
(九州歴史資料館所蔵)

令和8年

6月10日(水) ~
8月2日(日)

会場 九州歴史資料館 第1展示室

主催 九州歴史資料館

開館時間 9時30分~16時30分 (入館は16時まで)

休館日 月曜日 (祝休日の場合は翌日) (6月9日(火)は臨時閉室)

観覧料 一般210円(150円) 高大生150円(100円)
満65歳以上 無料・中学生以下 無料

※()内は20名以上の団体料金 ※障がいのある方とその付き添いの方1名は無料です。障害者手帳等をご提示ください。 ※満65歳以上の方は無料です。年齢がわかるもの(運転免許証等をご提示ください。) ※土曜日は高校生の方も無料です。

関連イベント

ギャラリートーク

要観覧料

日時: 令和8年6月26日(金) 16:30~17:30
講師: 渡部 邦昭(当館学芸員)
会場: 九州歴史資料館

予約不要

第4回九歴講座 福岡県ができきるまで

受講料無料

日時: 令和8年7月4日(土) 13:30~15:30
講師: 渡部 邦昭(当館学芸員)
会場: 九州歴史資料館
定員: 160名 事前申込必要・先着順、主催指定

事前申込必要

申込み方法

参加希望者は往復はがきの往信面裏に「イベント名・住所(市区町村名まで)・氏名(ふりがな)・電話番号」を明記し、返信表面に自身の郵便番号・住所を記入し、九州歴史資料館までお申し込みください。定員になり次第、締め切ります。なお、1枚の往復はがきでお申し込みいただけるのは、1人、1回分のみです。

「たからもの」を見る。その経験が「たからもの」になる。

九州歴史資料館
KYUSHU HISTORICAL MUSEUM

〒838-0106 TEL: 0942-75-9575
福岡県小郡市三沢 5208-3 FAX: 0942-75-7834



アクセス
(西鉄電車) 天神大牟田線
三國が丘駅より約700m
(JR) 鹿児島本線原田駅より
タクシーで約10分

